

## 京都大學結核研究所創立10周年記念行事

本研究所は昭和16年3月27日附を以て京都大学に附置開設せられ、同年6月16日から研究及び診療実務を開始した。

当時に於ける我國唯一の国立結核研究所であつたが、大東亞戦争の開始半年前に設置せられた関係上、人的機構及び研究施設が不備なまゝで発足している。爾來滿10ヶ年を経過した現在でも、それ等の点は遺憾ながら創立当初のまゝで不備ではあるが、学内外、殊に医学部附属病院から多大の援助を受け、所員一同協力一致して、その本務とする研究に邁進し、種々の業績を挙げている。

本年は**創立滿10周年**に当るので、**6月16日**、京大医学部内科講堂で、午前中に記念式典を挙行し、午後に記念講演会を開催して、烏養学長、服部前所長の講演に併せ、研究所専任の教授及び助教授一同から夫々20分宛、現在行いつゝある研究の一端を発表した。

当日天気晴朗、学内外からの聴衆は700名を越え、夕刻近藤所長の閉会の辞を以て盛会裡に会を閉ぢた。

又正午には公式に、夕刻からは私的にさゝやかな祝宴を催し、研究所の設立並びにその後の発展に多大の御盡力、御後援を頂いた学内外の方々を招待して、研究所一同から感謝の微意を表し、併せて今後の御援助、御鞭撻をお願いした。

以下は当日の**記念寫眞**及び**記念講演要旨**である。